

聖霊降臨節第14週 聖餐礼拝

2017年9月3日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(宣教区集會に合流)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司	會者
※賛美	新聖歌46「わが主よ今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	—	同
祈禱	司	會者
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌37「主よ命の言葉を」	—	同
聖書朗読	『マタイの福音書』18章21-35節(新約37頁)	司	會者
黙想	—	同
説教	「赦せない友へ」	近	伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌101「イエスよ十字架に」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	片山	勝三兄
諸報告	司	會者
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近	伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司會：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：	聖餐準備：担当役員 配餐：担当役員
司集	會：近伸之牧師 會：山岸あけみ姉 小林洋子姉	映像・音響：片山健司兄 配餐：横堀正美兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山初子姉 掃除：笹川清子姉

説教メモ

- 「赦すこと」は救いの条件ではない。しかし赦すことを拒絶し続ければ、その人は精神の牢獄に囚われる。
- 赦しは人の意志ではできず、聖霊による。そのうえで「二人きりの所で」(15)向き合うことから始めよう。
- 一万タラント(6千億円)の負債よりも大きな罪を私たちは赦された。その恵みをかみしめることが大切。

先週の暗唱聖句

「良い地に蒔かれるとは、みことばを聞いてそれを悟る人のことで、その人はほんとうに実を結び、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます」(『マタイの福音書』13章23節)

今週の暗唱聖句

「お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい」(『エペソ人への手紙』4章32節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2017年9月3日

教団紙「世の光」第804号／
新潟福音放送協力会より会計報告／東京基督教大学より領収書／
【トミコ・クラウン姉から豊栄教会へお菓子の贈り物(8月27日に村上教会に出席)】

先週の集會出席者数

8/27(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児4 成人女性2		
	第一礼拝	男3(内求1) 女5	※月に一回、実用書道教室を開催	
	歓迎礼拝(子ども)	男10 女20 計30	8/28(月)	月曜家庭集會(休会)
	夕拝	男児1 女児4	8/30(水)	バルナバ祈禱会 男3 女5
		※都合により休会	9/1(金)	しゃべり場タビタ 男- 女5(内求1)
			9/1(金)	金曜祈禱会 男1 女5(内求1)

諸集會のご案内

9/4(月)午前9:30	実用書道教室	『申命記』32章1節	書の指導：藤田美保姉
9/4(月)午後8:00	月曜家庭集會	山崎岩雄兄宅	
9/6(水)午後7:30	ネヘミヤ祈禱会	教会堂	司會：小山千春姉
9/8(金)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合先：渡邊智子姉
9/8(金)夜	金曜祈禱会		

9/10(日) 聖霊降臨節第15週			
第一礼拝 午前8:00	司會：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00		担当：近伸之牧師	
第二礼拝 午前10:30	司會：片山勝三兄 集會：渡邊智子姉	映像・音響：山崎敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山初子姉 掃除：長谷川睦子姉

礼拝について	聖書：『ルカの福音書』10章25～37節		
主日の予定			
夕拝	都合により休会		

報告

- 本日の予定
聖餐礼拝の恵みを感謝します。イエス・キリストの愛と恵みを心に刻みつけて歩みましょう。礼拝後は教会の将来のために2～3人でのグループ祈禱の時を持ちます。15～20分程度ですので、どうぞご協力ください。祈禱の後は昼食をいただき、CS教師会、その後には定例役員会を行います。
- 長谷部愛実宣教師合同報告会・壮行会の案内
かねてより案内していました通り、本日午後7時より、新潟福音教会にて標題の集會が行われます。当教会の夕拝も合流としますので、ふるってご参加ください。
- 先週の来会者のため
8月27日(日) 歓迎礼拝に廣田優花さん(敬和高1年)と廣田正範さん(保護者)が出席されました。また、敬和学園より碓井加奈枝さんが出席されました。
-

色々な出来事を、ただ偶然と考える人とそうでない人がいますね。後者は、偶然の背後に何かあると連想したり信じたりします。火事が起こったり、また他人が原因不明の病気になると、日頃の行いが悪かったとか信心が足りないからだというわけです。ある人は、御中元に洗剤がたくさん送られた時、「これは身を清めよという天の声だ」と思ったそうです。

何でも偶然と考えるだけでは、唯物主義の味気ない人生になってしまいます。逆に何でもこじつける信心深さは、偏った信心や神様主義に陥る危険があり、注意が必要です。人間には理性がありますから、どうしても物事、また色々な現象の原因を知ろうとします。学問や科学はそれによって進歩して来たといえましょう。しかし人生の問題、苦しみ、悲しみは、決して理路整然と説明できません。ですから変な理屈をつけたり、不安がらせたり、時には脅しがいのことをする宗教まで現れる原因になるのですね。

イエスの弟子も生まれつき目の不自由な人を見た時に、「どうしてこうなったのか、この人が罪を犯したからか、それとも両親のせいか」と問いました。日本的に言うと、「何のたたりか、先祖の？水子の？せい」という考えになるのでしょう。ヨハネの福音書9章を見ると、イエスは何の原因追及もせず、「この人が罪を犯したのではなく、両親でもありません。神のわざがこの人に

現れるためです。…わたしが世にいる間、わたしは世の光です」と言われ、この人の目を開けられました。偶然でもたたりでもない。この病気、障害を通して、神のすばらしいわざがなされるためだという宣言なのです。

脳性麻痺で33年間寝たきりだった水野源三さんは、その麻痺した体は治りませんでしたが、イエスに出会って、彼の心、生き方、人生が全く変わりました。神のわざが彼の中になされたら、誰もが目を見張る人生となりました。自分の体験を詩に綴ってこのように言っています。

『キリストのみ愛に触れたその時に』

キリストのみ愛に触れたその時に
キリストのみ愛に触れたその時に
私の心は変わりました
憎しみも恨みも 露のように消えさりました

キリストのみ愛に触れたその時に
キリストのみ愛に触れたその時に
私の心は変わりました
悲しみも不安も 雲のように消えさりました

キリストのみ愛に触れたその時に
キリストのみ愛に触れたその時に
私の心は変わりました
喜びと希望の 朝の光がさして来ました



旅をしてみたく
膝抱き鰯雲

高田風人子

鰯雲(いわしぐも)は、巻積雲または高積雲で、さざ波に似た小さな雲片の集まりが空一面に広がる。名は鰯の群のように見えるからとも、この雲が出ると鰯が大漁になるからともいう。魚の鱗のように見えるので鱗雲(うろこぐも)、鯖の背の斑紋のように見えるので鯖雲(さばぐも)とも。



ライフ・ライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/9(土)ライフ・ラインのつどい in 北海道
「たとい全世界を手に入れても……」原田憲夫牧師

この6月に北海道札幌市で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、番組ゲストとしても出演した津軽三味線奏者の新田昌弘さんが演奏をし、原田憲夫牧師が「たとい全世界を手に入れても……」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。そんな「つどい」の様子をお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

